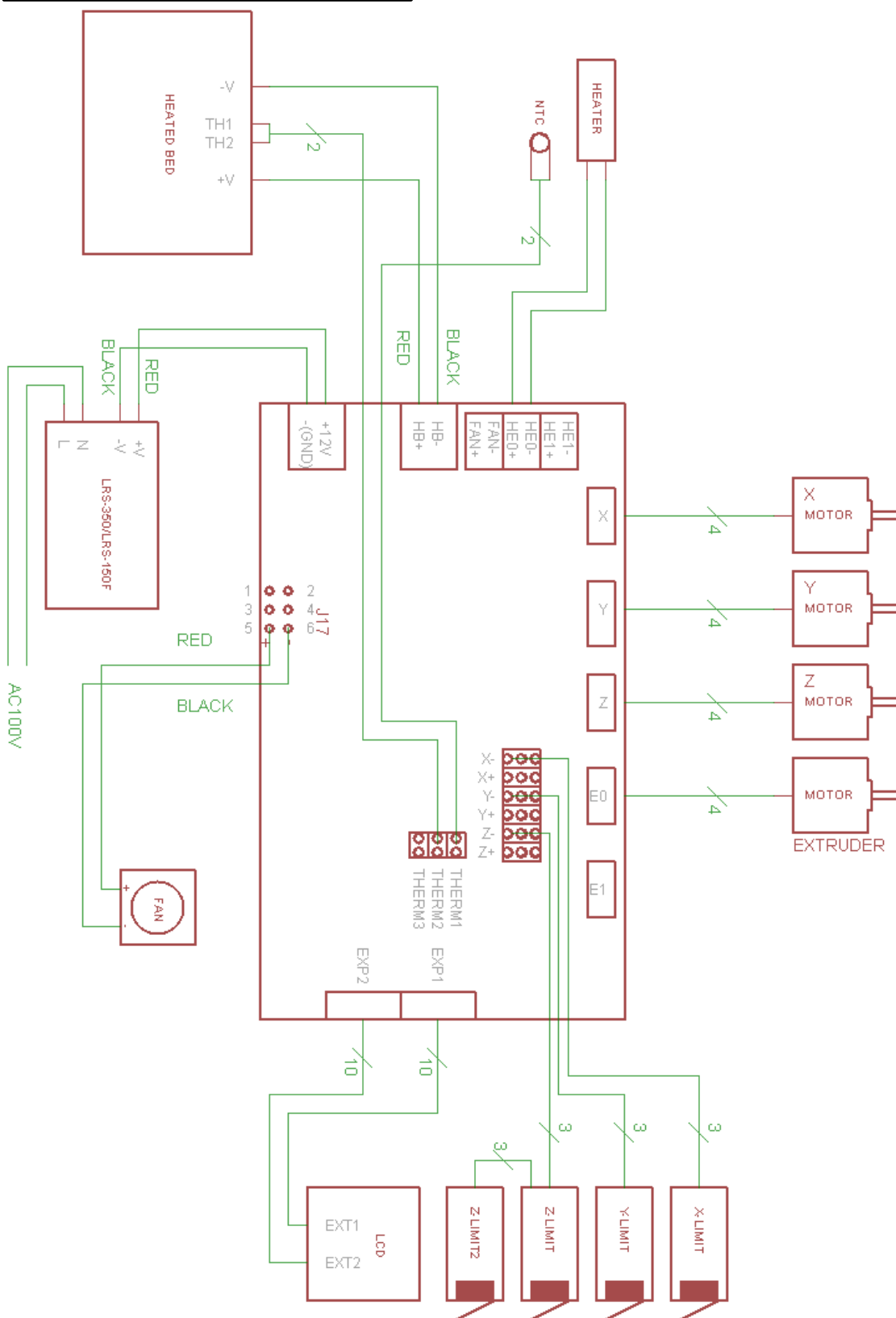


PRN3D-2

ELECTRONIC/WIRING

1 ブロック図



2 コントロール基板

モータードライバーリファレンス電圧

モーター	電圧	設定により流れる電流
X	0.50V	1.0A
Y	0.50V	1.0A
Z	0.55V	1.1A
E0	0.50V	1.0A

※電圧は出荷時に調整されております。必要以上に電圧を上げると故障の原因となります。

マイクロステップ設定

モーター	ジャンパー設定			マイクロステップ数
	1-2	3-4	5-6	
X	ON	ON	ON	32
Y	ON	ON	ON	32
Z	ON	ON	OFF	8
E0	ON	ON	OFF	8

※出荷時に設定されております。

3 ヒーテッドベッド

・ケーブル

電源ケーブルとセンサーケーブルとをスパイラルチューブで巻いてまとめます。

コントロール基板側

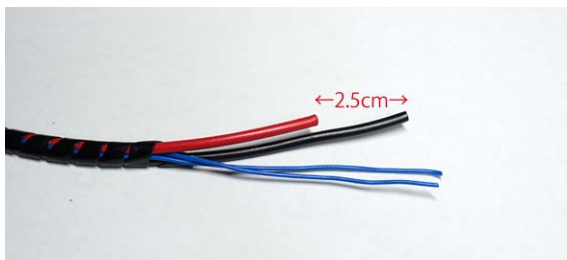
センサーケーブルは電源ケーブルより15cm程度長くなる位置で巻きます。



ヒーテッドベッド側

電源ケーブル（赤）は（黒）より2.5cm程度短くなる位置でカットします。

センサーケーブルは（黒）と同程度にします。



ケーブルが完成したらヒーテッドベッドに半田付けしてください。

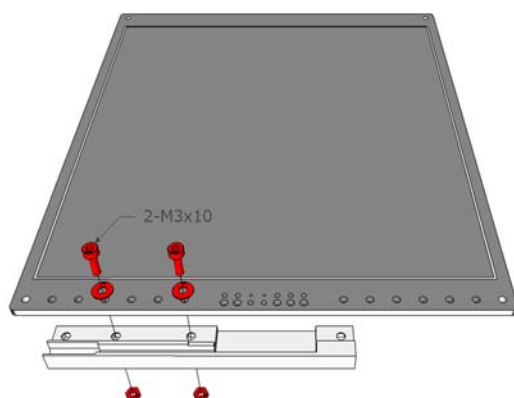
電源ケーブルは+V1,-V1に、センサーケーブル（無極性）はTh1,Th2に接続します。



※センサーケーブルの色は写真と異なる場合があります。

※熱量の大きい半田ごてを使用してください。小さいものでは半田不良になります。

固定ブラケット

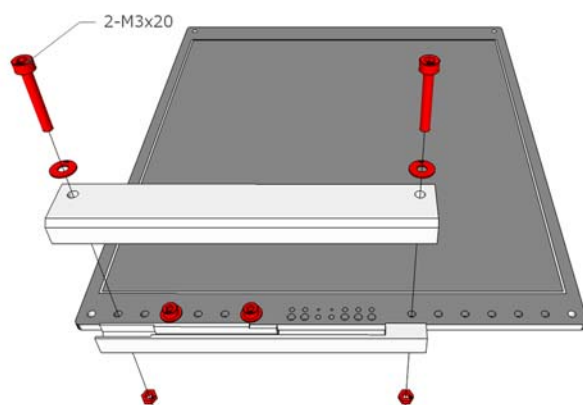


まず下部ブラケットを取り付けます。

実際にはヒートドベッドにケーブルが半田付けされています。



写真のようにケーブルをブラケットにはめ込んでください。



最後にケーブルをはめ込みながら上部ブラケットを固定します。

※上下ブラケットでケーブルを挟み込むことでケーブルを固定します。

主な改訂履歴

V1.0 初版

V1.0.1 ブロック図中ヒートッドベッドの極性訂正

V1.1.0 ヒートッドベッドケーブル、固定ブラケット追加